

平成28年度 石垣市水道事業予算の概要

水道事業は、地方公営企業法の定める『独立採算性』を基本とした地方公営企業で、水道使用者の皆様からいただいた水道料金で事業を運営しております。税金等で賄われる市役所の一般会計や特別会計とは別の会計になっています。

1. 業務の予定量

項 目	予 定 量
給水戸数	25,181戸
年間給水量	7,851,945m ³
一日平均給水量	21,512m ³
主な建設改良事業	配水管布設工事、電気及び機械設備工事

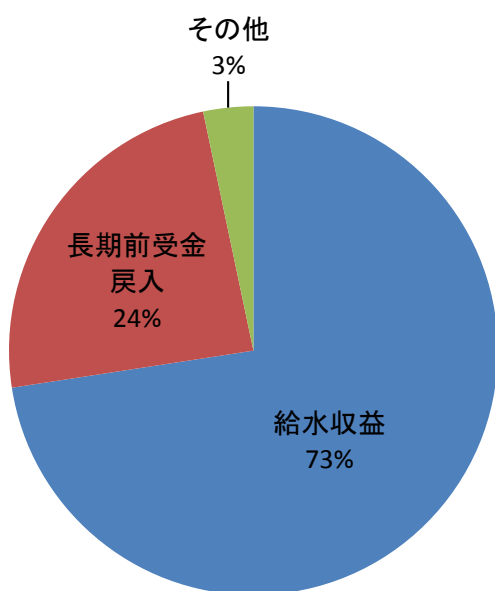
2. 予算の内訳

【収益的収支】

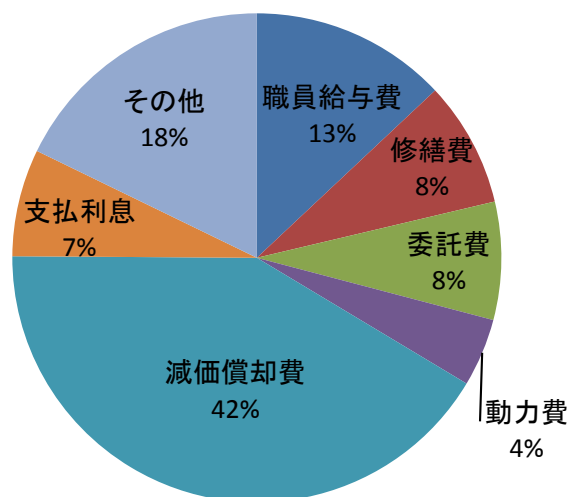
収益的収支とは、施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

収入の主なものは水道料金で、支出は人件費、修繕費、委託費、動力費、減価償却費、支払利息等が主なものです。

水道事業収益の構成割合



水道事業費用の構成割合



単位：千円、％

	平成28年度	平成27年度	増減	伸率
水道事業収益	1,873,915	1,896,358	△ 22,443	△ 1.18
営業収益	1,385,242	1,390,022	△ 4,780	△ 0.34
(うち給水収益)	1,359,493	1,368,086	△ 8,593	△ 0.63
* 営業外収益	472,911	489,772	△ 16,861	△ 3.44
* 特別利益	15,762	16,564	△ 802	△ 4.84
水道事業費用	1,844,524	1,757,218	87,306	4.97
営業費用	1,597,061	1,492,632	104,429	7.00
営業外費用	218,291	236,323	△ 18,032	△ 7.63
* 特別損失	1,172	263	909	345.63
予備費	28,000	28,000	0	0.00

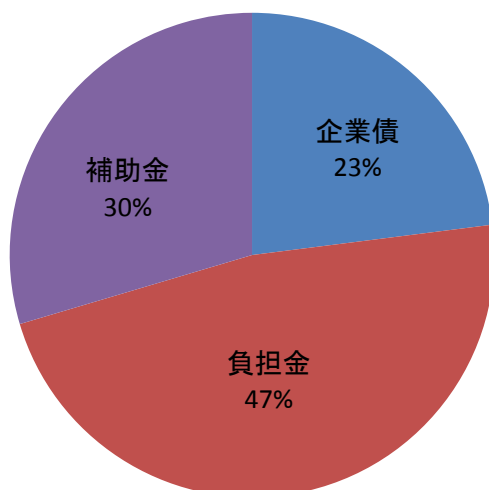
※ 地方公営企業法の改正に伴う会計制度の変更の影響を含んでいます。

【 資本的収支 】

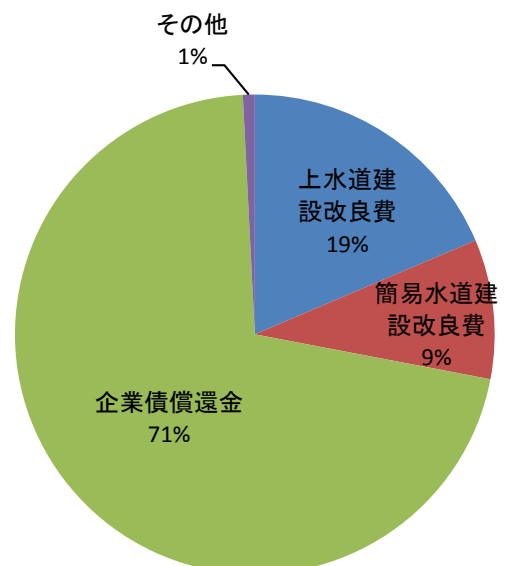
資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

収入は企業債（本年度は、46,500千円。）、負担金、補助金等で、支出は建設改良費、企業債償還金（借入元金の返済）等です。建設改良費の主なものは、浄水場の電気及び機械設備工事、配水管布設工事です。

資本的収入の構成割合



資本的支出の構成割合



単位：千円、％

	平成28年度	平成27年度	増減	伸率
資本的収入	202,640	192,441	10,199	5.3
企業債	46,500	1	46,499	4,649,900.0
負担金	96,134	93,963	2,171	2.3
固定資産売却代	1	19	△ 18	△ 94.7
補助金	60,000	98,453	△ 38,453	△ 39.1
資本的支出	659,583	879,428	△ 219,845	△ 25.0
上水道建設改良費	122,866	141,270	△ 18,404	△ 13.0
簡易水道建設改良費	61,985	126,797	△ 64,812	△ 51.1
企業債償還金	469,732	606,361	△ 136,629	△ 22.5
予備費	5,000	5,000	0	0.0
資本的収支不足額	456,943	686,987	△ 230,044	△ 33.5

※ 資本的収支の不足額は、減債積立金、建設改良積立金、損益勘定留保資金等で補てんする予定です。